**助成金申請書**

（様式第１号）

（貸切バス制度改正に対応した新たな貸切バスツアーに対する観光客誘致事業）

球磨村　柳詰　正治　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　会社名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者名　　　　　　　　　　　　　　印

熊本地震の発生に対応した観光客誘致事業助成実施要領５(1)の規定により、下記ツアーへの助成を添付書類を添えて申請します。【添付書類】助成申請しようとするツアーの行程表

記

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 記載日 | 平成　　年　　月　　日 | | | |
| 担当者 | 住所 | 〒 | | |
| 部署名 |  | 氏名 |  |
| 電話番号 |  | FAX番号 |  |
| Email |  | | |
| 旅行商品名 |  | | | |
| 催行日（催行日ごとに申請してください。） | 平成　　年　　月　　日～平成　　年　　月　　日 | | | |
| 行程中の宿泊数（いずれかに☑） | □日帰り　　□１泊　　□２泊以上 | | | |
| 行程中の食事数（いずれかに☑） | □０回　　　□１回　　□２回以上 | | | |
| 催行予定人数  （交付上限額の算定基準となります。） | 人（最少催行人数：　１５人） | | | |
| バスの種類及び台数（いずれかに☑） | ・バスの種類　□大型バス　□中型バス　・バスの台数　　　　　台 | | | |
| 助成要件(1)に掲げる新たな視点の内容  （いずれかに☑のうえ、その具体的内容  を記載） | □テーマ性・新規性・市場開拓性を高くするための工夫を行う  □パンフレットの展開方策など集客宣伝規模・手法等が球磨村の  観光ＰＲにとって効果を高めるための工夫を行う  □その他の視点から工夫  上記で☑した新たな視点の具体的内容（下記に記載してください） | | | |
| 具体的内容： | | | | |

（以下事務局記載欄）

（受付番号）：

上記申請について下記のとおり回答します。

　　　　□①助成金の交付を決定します。　　□②今回は助成金の交付は認められませんでした。

|  |  |
| --- | --- |
| 交付決定日 | 平成　　　年　　　月　　　日 |
| 交付上限額 | 金　　　　　　　　　　　　円 |
| （交付上限額内訳） | 催行予定人数　　 　人×　　　　　円＝　　　　　円 |

①の場合（助成金の交付内容）

※助成金請求に係る注意事項は別紙のとおりです。

②の場合（助成金の交付が認められなかった理由）

　□申請の内容が助成要件を満たさない内容でした。

　□予定していた助成金原資が終了しました。

　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

球磨村長　柳詰　正治　　印